

第7回中部ジオ・テク塾実施報告

(1) 開催概要

公益社団法人土木学会中部支部の出前講座を適用させていただき、公益社団法人地盤工学会 中部支部および中部地質調査業協会のご後援を頂き、第7回中部ジオ・テク塾を開催致しました。

中部ジオ・テク塾は、中部地域の今後を担う技術者を育成していくことを目途として、東海地域のビッグプロジェクトに係わる技術的なポイントなどを系統的に修得することで、今後の業務に生かし、以て社会に貢献することを目的として開催しています。今回は、以下のような概要で実施いたしました。

- ① 開催日時：平成23年9月13日（火） 18：30～20：30
- ② 開催場所：ウインクあいち（愛知県産業労働センター） 会議室 906 号室
- ③ 開催住所：愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38（TEL:052-571-6131）
- ④ 参加者：31名（講師関係2名＋参加者29名）
- ⑤ 講師とテーマ：（講師：名古屋市交通局 土木課課長 大住 真二 氏）（テーマ：名古屋市の地下鉄工事に学ぶ）
- ⑥ 提供された話題：名古屋市における地下鉄事業について

<p>I. はじめに</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 鉄道の特徴 (2) 地下鉄とは？ (3) なぜ地下鉄を造るの？ 	<p>III. 地下鉄のできるまで（工事の方法）</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 開削工法 <ul style="list-style-type: none"> ● TRD工法，グラウンドアンカー工法（除去式） (2) シールド工法 <ul style="list-style-type: none"> ● 部品再利用方式，Uターン方式 														
<p>II. 名古屋市の地下鉄</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 戦前の地下鉄計画 <ul style="list-style-type: none"> ● 第1次計画：昭和11年 ● 第2次計画：昭和15年 (2) 戦後の地下鉄計画 <ul style="list-style-type: none"> ● 第3次計画：昭和22年 (3) 工事から開業へ <ul style="list-style-type: none"> ● 電車はどこから入れるの？ (4) 現在の地下鉄計画 <ul style="list-style-type: none"> ● 運輸政策審議会答申平成4年 (5) 開業の経緯 (6) 桜通線野並・徳重間の概要 <ul style="list-style-type: none"> ● まちづくり，沿線の土地区画整理事業 	<p>IV. 地下鉄の防災計画</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 地震対策 (2) 浸水対策 (3) 火災対策。 <p>（参加者からのアンケート結果）</p> <table border="1"> <caption>参加者からのアンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>開催内容(5段階評価)</th> <th>参加回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	開催内容(5段階評価)	参加回数	5	9	4	11	3	3	2	0	1	0	無回答	1
開催内容(5段階評価)	参加回数														
5	9														
4	11														
3	3														
2	0														
1	0														
無回答	1														



自己紹介をされる大住真二講師



盛況な参加状況

(2) 開催を実施して

現在6路線93.3kmを営業し、名古屋市の公共交通機関の中心的役割を担っている市営地下鉄について、その歴史や建設方法など分かり易く解説していただいた。また、平成23年に完成した桜通線の概要・地質状況も紹介し、併せて、地下鉄建設の歴史、工事方法についても、貴重な工事写真を基に紹介していただきました。大変有益な講座でした。

大住様のご講演に対して、参加者からアンケートを回収し、上記の表内に記載した。この結果から、①貴重な資料を拝見できた ②分かり易く興味が持てる内容だった ③施工に関する話が興味深かった ④工事に関する説明が詳しく興味深かった 等の高い評価を頂いた。

特に、丸の内駅の渡り線の話、シールドUターンの連続写真などは、大変貴重な内容で、通常の地下鉄利用者には知り得ない内容で興味深かった。今後も、計画に沿って、技術の伝承に貢献していく予定である。